

## 各地で話題の病害虫

### イチゴ炭そ病

学名 *Colletotrichum acutatum* SIMMONDS  
英名 anthracnose

近年、イチゴは高品質化が進み新しい品種が栽培されるようになり、主なイチゴ産地において以前は問題にならなかった炭そ病の発生が顕著に見られるようになってきている。



長崎県病害虫防除所 松尾和敏氏提供

従来、炭そ病としては *Glomerella cingulata* が知られていたが、平成3年長崎県において炭そ病に酷似するが、より激しい葉枯症状を起こす病害が多発し、病原菌は *Colletotrichum acutatum* と同定された。本病は葉、葉柄及びランナーに発生するが、根に異常は認められない。また、従来の炭そ病とは異なりクラウン部は健全で急激な萎ちよう症状は認められない。品種間における病原性の差異は従来の炭そ病とほぼ同様である。しかし、他の植物に対する両病原菌の病原性を比較すると寄生性に違いが認められている。

防除対策としては、健全な親株を用いることが重要である。また、分生孢子の飛散が風のみではなく雨滴によって飛散するため、雨よけ育苗が有効である。

### ネギ小菌核腐敗病(仮称)

学名: *Botrytis* sp.

平成5年秋から平成6年春にかけて千葉県ほか数県の秋冬ネギ栽培地において葉鞘部が腐敗する症状が多発した。

本症状を示す株からはいずれの地域からも同一



千葉県農業試験場 竹内妙子氏提供

性状を有する *Botrytis* sp. が分離されている。

本病は以前にも大発生したことがあり、秋冬ネギでは11月上旬頃から発生し、収穫が遅くなるにつれて被害が増加する傾向がある。また多肥栽培ほ場や排水不良ほ場では多発し、収穫皆無に近い所もあった。

病徴は、葉鞘部と葉身部にあらわれ、特に葉鞘の病斑は淡褐色で外葉から内葉に進展し、ときに病斑部を中心に縦に亀裂が入り、激しい場合は亀裂部から内葉が突出する。また、病斑上に暗褐色から黒色の菌核を多数形成する。

防除対策としては、ほ場の排水を良くして、多肥栽培を避け、発病株は早めに抜き取るということが大切である。防除薬剤については今後の研究が待たれる。



## マンゴウフサヤガ(仮称)

学名: *Chlumetia brevisigna* Hollway

英名: small mango tipborer

ミカンコミバエとウリミバエが根絶された沖縄県では、これまで移動が禁止されていたマンゴウの栽培が盛んになってきているが、平成4年に石垣島でマンゴウの新梢を加害している鱗翅目幼虫が確認された。

この成虫標本を農業環境技術研究所の吉松慎一氏が同定した結果、マンゴウフサヤガであること



沖縄県病害虫防除所提供

が判明した。本種は本邦未記録でスリランカ、インド、シンガポール、インドネシア、フィリピンなどからマンゴウの害虫として記録されている。

成虫は、新梢の枝や葉に1個ずつ産卵し、孵化した幼虫は新梢や花穂に食入加害して、萎ちよう枯死させる。このような被害は3~5月と7~9月に見られ、特に4~5月と9月に多くなる。

防除対策として被害を受けた新梢や花穂は切り焼却することや防風ネットを利用して成虫の侵入防止を図ることが有効である。また、成虫は白熱灯、昼光色蛍光灯、ブラックライトのいずれの光源にもまったく誘引されないが、ライトトラップ設置園での被害は少なくなることから、本種は光に忌避反応を持つ可能性が示唆されており、今後の研究が待たれる。

## ハイロサビヒョウタンゾウムシ

学名: *Scepticus uniformis* Kono

平成5年7月に鹿児島県の早掘りサツマイモに塊茎の表面が不規則に食害される被害が発生して問題になっている。当初コガネムシによる被害とされていたが、鹿児島県が調査したところハイロサビヒョウタンゾウムシであることが判明した。本種は北海道を除く日本各地に分布しており、これまで春まきゴボウやスイカ、ニンジン、ジャ



鹿児島県経営技術課 牧野晋氏提供

ガイモなどへの被害が報告されているがサツマイモに対する被害は初めてのことである。

年1回の発生で、越冬成虫は3月下旬から地上に現れ、4月中旬から6月上旬までの長期間産卵し、1雌あたりの産卵数は千個近くに達することもある。卵期間は10~14日、幼虫期間は2~3か月、蛹期間はおおよそ14日間である。今回のようにサツマイモに被害が発生した要因としてはマルチ栽培の普及で植え付け時期が早まり、成虫の産卵時期と合致したためと考えられている。

防除対策としては、成虫が広食性で、チガヤやススキを除く多くの雑草類を摂食することから、畦畝や雑草地の除草が有効である。また、越冬成虫の産卵防止をねらった防除方法の研究が現在進められている。